

ひろしまの文化



いづどく
三倉味方で
いづ産み

第36号

広島県文化団体連合会

■もくじ

☆会長退任にあたって

　　広島県文化団体連合会会長 重本繁行 2

☆平成30年度総会開催 3

☆平成30年度文化研究会等講師招へい事業 3

☆平成30年度後援事業 4

☆第38回文化講演会

　　三次市文化連盟 5

☆市町だより

　　江田島市文化協会 6

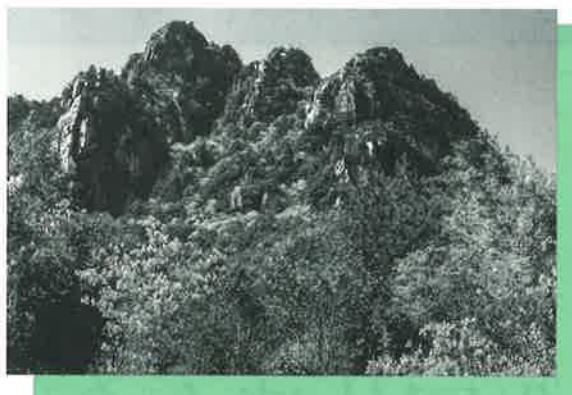
　　神石高原町文化連盟 7

☆けんみん文化祭ひろしま'18開催結果 8

☆平成30年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰 10

☆平成30年度広島県地域文化功労者表彰 10

☆広島県文化団体連合会構成団体名簿・役員一覧・編集後記



【表紙の説明】

川柳・書：『いつだって 三倉味方で
いる強み』
大竹市文化協会理事(川柳部)
弘兼 秀子

写 真：大竹市文化協会理事(写真部)
長谷山 勝英

春の三倉岳の写真

題 字：故仁井岡武司元会長の揮毫

■会長退任にあたって



広島県文化団体連合会
会長 重本繁行

皆さまのご支援のもと、平成24年から広島県文化団体連合会の会長を7年務めさせていただきましたが、このたび退任することになりました。昭和56年に仁井岡武司氏(広島県文化団体連合会初代会長)を中心とし、広島県全域の文化振興の重要性を感じた県内27市町の文化団体連合会代表者の方々のご尽力のもと、広島県文化団体連合会が結成されたのは、今から38年前のことです。県文連の長い歴史の中、7年という貴重な時間を、会長という職務を遂行できましたのも、広島県を始めとする行政機関や文化関係の多くの皆さまのご支援とご協力のお陰と、厚く御礼を申し上げます。

平成30年7月には思いもよらぬ西日本豪雨災害に見舞われ、大変心を痛めました。被災された皆さまには心よりお見舞いを申し上げますと共に、謹んで亡くなられた方に哀悼の意を表し、被災地の一日も早い復旧と被災された皆さまのご平安をお祈りいたします。

折しも、「けんみん文化祭ひろしま'18 民謡民舞の祭典」が9月17日(祝・月)に坂町で開催される予定でしたが、関係各所のご尽力により急遽日程を変更し、11月3日(祝・土)に安芸高田市の安芸高田市民文化センタークリスタルアーチジョで無事開催することができました。安芸高田市の実行委員会の皆さまには心よりお礼申し上げます。坂町で再び文化の輪が咲き誇ることを願ってやみません。

「けんみん文化祭ひろしま」分野別フェスティバルには、日程が重複しない限り参加して参りましたが、大崎上島町だけに足を運べなかつたことが心残りであります。多くの会場では、地区の方々に大変温かく迎え入れていただき、多くの人達と交流できたことがなによりも私の大きな財産となりました。ありがとうございました。

県文連役員に就いている折、県文連創立30周年記念事業として廿日市市出身の狂言師丸石やすし氏をお迎えし、第31回文化講演会を平成23年6月18日(土)県民文化センターホールにおいて開催いたしました。講演の前半では、丸石氏の狂言との出会いのエピソードや狂言独特の笑い方のレクチャーなどで大変盛り上がり、後半には、茂山家の方々と演目「蝸牛」を披露していただき、普段あまり触れることのできない日本の伝統文化「狂言」を、地元出身の丸石氏に披露していただけたことは、まことに嬉しい出来事として、深く私の印象に残っています。

私の住んでいる廿日市市の文化協会では、「このまちを文化の力でワクワクと、笑顔あふれたまちにしよう！」との目的で活動を行っています。各地域の輪が広島県全域に広がり文化でこの広島というまちが笑顔あふれるまちとなりますように、努力して参ります。

これからも行政機関の皆さまを始め、多くの文化関係者の皆さまの尚一層のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

平成30年度総会開催

期日 平成30年6月13日(水)
会場 サテライトキャンパスひろしま 504中講義室

平成30年度広島県文化団体連合会総会が、平成30年6月13日(水)にサテライトキャンパスひろしまにおいて開催されました。重本会長あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成29年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成30年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 役員の改選について

地区会長に異動があったため、役員の改選を行いました。(巻末参照)任期は、平成31年6月までです。



平成30年度文化研究会等講師招へい事業

平成30年度も、加入文化団体が行う講習会や研修会等の開催による指導者の育成及び講師の派遣事業を助成しました。(助成金額は1事業につき5万円を限度としています。)

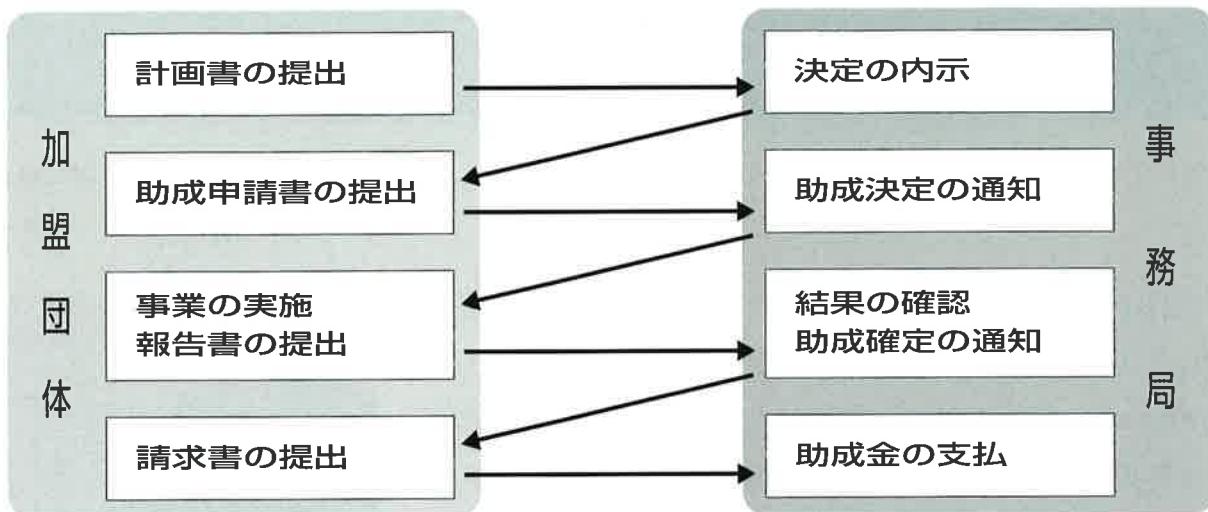
◆平成30年度の文化研究会等講師招へい事業の一部を紹介します。

講 師 名	事 業 名	市町名
秋山伸隆 (県立広島大学名誉教授)	第39回文化講演会 嶽島合戦と中山城	廿日市市
羽生善治(棋士)	第41回府中セミナー 将棋の魅力	府中町
光成元秀(画家)他15名	第13回ふくやま“ばらの絵”公募展	福山市
弘兼秀子 (一社)全日本川柳協会常任幹事)	文化講演会 川柳の道 私の道	大竹市
さらさ (ハーピスト, ギタリスト)	江田島市文化協会 音楽会	江田島市
鳥山順子 (日本歌人クラブ広島県代表幹事)	呉市秋の文化祭 第115回呉短歌大会 講演	呉市
藤井逸馬(歌人)	平成30年度庄原市文芸大会	庄原市

今後も文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定ですので、講演会や研究会等に積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いします。

なお、ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

文化研究会等講師招へい事業の流れ



その他、県内の文化活動団体が実施する文化事業に対して助成金を交付している、公益財団法人ひろしま文化振興財団 文化活動助成事業(申込時期 11月～1月)や、中国地域に所在する団体が行う活動に対して支援している、エネルギー文化・スポーツ財団助成事業(申込時期 前期:10月～11月、後期:5月～6月)など、様々な団体による助成事業があります。詳しい情報をインターネット上のWEBサイト「ブンカッキーネットひろしま」に掲載しています。ぜひご利用ください。

(URL <http://www.bunkacky.jp/dantai/josei.php>)

平成30年度後援事業

平成30年度も、公演や催し物などで、県内における文化・芸術の各分野の振興・普及に寄与すると認められる事業に対し後援しました。随時、後援名義の使用申請を受け付けています。

◆平成30年度の後援事業は次のとおりです。

事業名	開催期間・会場	主催者
内閣総理大臣賞受賞記念 林田香濤書作展	平成30年4月4日(水)～15日(日) はつかいち美術ギャラリー	廿日市市文化協会
第51回中国幼年美術夏季大学	平成30年8月25日(土) 広島県社会福祉会館	中国幼年美術の会
まるごと！府中文化連盟	平成30年8月26日(日) 府中市文化センター	府中文化連盟
第37回東広島市芸術祭	平成31年2月3日(日) 東広島芸術文化ホールくらら	東広島市文化連盟 東広島支部
第36回芸術祭・第34回美術部 文芸部 合同作品展	平成31年3月12日(火)～17日(日) 安芸府中生涯学習センターくすのきプラザ	あきふちゅう文化協会

第38回文化講演会 (三次市文化連盟)

期日 平成30年9月8日(土)
会場 三次市民ホールきりり
講師 夏井いつき

三次市文化連盟
会長 前田 茂

9月8日三次市民ホールに於いて、第38回広島県文化団体連合会文化講演会「夏井いつき句会ライブ」を開催しました。

人気テレビ番組「ブレバト」でおなじみの辛口先生、夏井いつき先生をお招きし、自ら俳句と係わって来た歴史をとおして「誰にでも出来る俳句、俳句をつくる楽しさ・おもしろさ」について客席の皆さんと会話をしながら終始なごやかな雰囲気の中で講演をしていただきました。また「ブレバト」における人間模様やエピソードを交えながらユニークな話も聞くことが出来ました。

そして、休憩時間中に参加者全員に一句つくり、投句してもらいました。

後半は、投句作品の中より気になる作品を選び、添削していただき、続いて入選句7句がステージの大型スクリーンへ映し出され、どの句をグランプリにするか、参加者全員拍手で決め作者を発表しました。

入賞者には先生の著書「世界一わかりやすい俳句の授業」を贈って表彰し、総評をいただいて講演会を終了しました。

因みにグランプリ作品は「トラックに黒牛五頭秋の雲」でした。

県内各地より多くの皆さんにご参加いただき、アンケート集計の結果、全員の方がこの文化講演会に満足、早速今日から俳句を作つてみようといううれしい声をいただきました。



市町だより

江田島市文化協会の活動

江田島市文化協会
会長 林 久光

江田島市文化協会は、市内4つの文化団体から組織されている団体です。平成16年11月の市町村合併を機会に平成17年4月に設立し、10年余りが経過しました。

設立後、日の浅いころは、各団体それぞれの『運営の方法』の違いから、部分的に混乱する場面も多くありました。しかし、毎年開催される『江田島市文化団体交流発表会』『江田島市作品発表会』を行う中で、理事同士の交流が深まり、その交流が、各団体の会員まで伝わることで、今では、市一体となった活動となっています。特に、『江田島市文化団体交流発表会』では、専門性の高い機器の操作以外、受付から司会、舞台設営まで、全て役員の皆さんが、担当を持ち、会員手作りの行事となっています。また、『江田島市作品発表会』についても、市美展と同時開催し、作品の展示、受付、集計等自らの行事として企画・立案・運営を行っています。そうした中、今年度は6年に1度順番で回ってくる『けんみん文化祭呉・安芸地区フェスティバル』の開催地となりました。皆さん、鍛錬を重ね、お互いに刺激しながら、絆を深めながら、楽しみながら文化意識の向上を図っていただいたと思います。平素からの文化活動の成果を十分發揮され、熱意あふれるステージで感動と達成感溢れる「とき」となったのではないでしょうか。

今後の活動として、芸能部門、芸術部門のさらなる充実と発展を願うとともに、市全体が、文化の香りの漂う、豊かで活気あふれるまちになるよう、江田島市文化協会としても幅広く、中身の濃い活動を行ってまいりたいと思っております。



神石高原町文化連盟の活動

神石高原町文化連盟
会長 赤木 健二

神石高原町は、広島県の中東部に位置し、岡山県と接しています。典型的な中山間地域で、神石牛の産地として知られ、昔から牛追い歌とか、供養田植えなどが盛んでした。

荒神社が数多く存在し、神楽は神事舞が多く、能舞は神代神楽が主流です。

神石高原町文化連盟は、現在71団体・会員672名で構成され、毎年2~3月に町総合文化祭を開催して、芸能部門の発表会と芸術部門の展示会を行っています。また、合併前の旧4町村ごとに、地区ブロックとしての活動も活発で、各ブロック毎にも総合文化祭を開催しています。

本町では、神代神楽や、よさこいソーランの神石踊娘隊きらきら星とか、ストリートダンス、やまなみ劇団、3B体操等、特徴的な団体が加盟しています。カラオケの団体が多いのも、本町の特徴かもしれません。

これからも、伝統的なものはできるだけ伝承して、年々減少していく傾向はやむ無くとも、それぞれ会員が一致協力しながら地域文化の振興に向かって、精進していきたいと考えています。

神石高原町総合文化祭

プログラム

【芸能部門】
2月：平成31年2月3日～10日 (日)
1月：12:00～17:00
ところ：やまとみち芸能ホール

【芸術部門】
3月：平成31年3月8日 (日)～10日 (日)
9:00～17:00
ところ：さんわ総合センター

★ 主 催: 神石高原町文化連盟
★ 後 援: 神石高原町教育委員会



けんみん文化祭ひろしま'18開催結果

(1)分野別フェスティバル

分野名	団体名	
洋舞フェスティバル 9月23日(日) しまなみ交流館 (出演11団体(224人), 入場者数830人)	最優秀団体	Emiバレエスタジオ(広島市)
	優秀団体	スター☆バレエ体操クラブ(尾道市)
	特別賞	ダンススタジオSTEPS阿品(廿日市市)
		藤田真弓バレエ教室(三原市) R-class(福山市)
大正琴・新舞踊の祭典 10月21日(日) せらにしタウンセンター (出演16団体(122人), 入場者数330人)	大正琴	最優秀団体 琴城流大正琴備後中央支部(福山市)
		優秀団体 せら琴修会(世羅郡世羅町)
		琴伝流大正琴臯月会(廿日市市)
	新舞踊	最優秀団体 撫子会(尾道市)
		優秀団体 こはく(尾道市)
		暁美会(江田島市)
芸能・錢太鼓の祭典 10月21日(日) 庄原市民会館 (出演24団体(311人), 入場者数600人)	錢太鼓	最優秀団体 錢太鼓 高杉会(三次市)
		優秀団体 神石コスマス錢太鼓(神石郡神石高原町)
		全国民謡錢太鼓保存会檀浦流錢太鼓(広島市)
	芸能	花柳銀扇会(庄原市)
		獎励賞 あんしん鼓笛隊(広島市)
		健康フラダンス・フラガールアロハ(江田島市)
民謡民舞の祭典 11月3日(土・祝) 安芸高田市民文化センタークリスタルアーボン (出演25団体(124人), 入場者数372人)	最優秀団体	広島山川流民謡会(安芸郡熊野町)
	優秀団体	宍戸一門みすみ会(福山市)
		広島県民踊協会下田教室八千代支部(安芸高田市)
		民謡さとわ会(安芸高田市)
	合唱	最優秀団体 ぱすてるとおん(広島市)
		優秀団体 尾道女声合唱団まどか(尾道市)
		アンサンブル・ポケット(呉市)
		特別賞 廿日市女声合唱団(廿日市市)
		男声合唱団フロイデ(三次市)
ミュージックフェスティバル 11月18日(日) 呉市文化ホール (出演26団体(540人), 入場者数1,071人)	特別賞	コール・トロイメン(呉市)
		最優秀団体 該当なし
		優秀団体 東広島マンドリンアンサンブル(東広島市)
	洋楽	山陽女学園中等部・高等部管弦楽部(廿日市市)
		特別賞 広島ギター協会(広島市)

分野名		団体名		
邦楽・日本舞踊の祭典 11月18日(日) 三次市民ホールきりり (出演23団体(204人), 入場者数518人)	日本舞踊	最優秀団体	ふじもん会(福山市)	
		優秀団体	藤桂会(広島市)	
		特別賞	大竹市文化協会 花柳流 桜の会(大竹市)	
	邦楽	最優秀団体	邦楽グループKAMO(東広島市)	
		優秀団体	こと NEW あんさんぶる(東広島市)	
		特別賞	碧と紬・筝の会(東広島市)	
吟詠剣詩舞の祭典 11月25日(日) 福山市神辺文化会館 (出演17団体(197人), 入場者数800人)		最優秀団体	雪峰流鷹巣吟詠会(大竹市)	
		玉翠流翠混会東広島支部(東広島市)		
		玉翠流翠混会安芸太田(山県郡安芸太田町)		
		水真流桂林吟詠会(廿日市市)		
		特別賞	陽心流吟剣詩舞道玄桜会(福山市)	
		最優秀団体	太鼓童子こかぶ広島(広島市)	
和太鼓フェスティバル 12月9日(日) 東広島芸術文化ホールくらら (出演19団体(214人), 入場者数1,500人)	小・中学生	優秀団体	小早川水軍太鼓保存会(竹原市)	
		特別賞	東広島市立木谷小学校(東広島市)	
		最優秀団体	広島県立湯来南高等学校和太鼓部(広島市)	
	一般	優秀団体	広島文教女子大学附属高等学校和太鼓部「文教太鼓 琥」(広島市)	
		特別賞	和太鼓集団 打魂(安芸郡海田町)	
		最優秀団体		
分野名		入賞者数		
手芸の祭典 10月13日(土)・14日(日) 広島県民文化センター(出品点数234点, 入場者数1,609人)		応募者数		
文芸祭表彰式・分野会 12月16日(日) 広島県民文化センター (入場者数391人)	短歌	入賞各8人	小中高の部2,554人, 一般の部240人	
	俳句	入賞各8人	小中高の部5,419人, 一般の部339人	
	現代詩	入賞各8人	小中高の部107人, 一般の部50人	
	川柳	入賞各8人	小中の部1,858人, 高校・一般の部233人	

(2)地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	開催会場
広島	けんみん文化祭ひろしま 第5回広島市の祭典	平成30年5月13日(日)	J M S アステールプラザ
西部	第29回けんみん文化祭ひろしま'18 西部地区フェスティバル	平成31年2月17日(日)	大竹市アゼリア会館
呉・安芸	けんみん文化祭ひろしま'18 第29回呉・安芸地区フェスティバル	平成31年2月10日(日)	沖美ふれあいセンター
東広島	けんみん文化祭2018 東広島地区フェスティバル	平成30年9月8・9日(土・日)	東広島市黒瀬生涯学習センター
芸北	けんみん文化祭ひろしま'18 芸北地区フェスティバル安芸高田会場	平成30年11月25日(日)	安芸高田市民文化センター (クリスタルアージョ)
	けんみん文化祭ひろしま'18 第29回芸北地区フェスティバル山県地区大会	平成31年3月17日(日)	千代田開発センター
尾三	けんみん文化祭ひろしま'18 第29回尾三地区フェスティバル	平成31年2月17日(日)	<民謡民舞, 錢太鼓, 邦楽, 日本舞踊, 芸能> 三原市本郷生涯学習センター
		平成31年2月24日(日)	<洋楽, 合唱> 大崎上島文化センター
		平成31年3月3日(日)	<新舞踊, 洋舞, 和太鼓, 吟詠剣詩舞> 尾道市民センターむかいしま
福山	けんみん文化祭ひろしま'18 福山地区フェスティバル	平成31年2月3日(日)	福山市沼隈サンパル文化センター
備北	平成30年度第29回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル三次大会	平成31年3月10日(日)	三次市民ホールきりり
	平成30年度けんみん文化祭 備北地区フェスティバル庄原大会	平成31年3月17日(日)	庄原市民会館

平成30年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰

公益財団法人ひろしま文化振興財団は、心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体に「広島文化賞」を、また、永年にわたり、地域において芸術文化の振興及び発展に貢献した個人に「ひろしま文化功労者表彰」を贈呈しています。「平成30年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰」の贈呈式が、平成30年11月6日(火)サテライトキャンパスひろしまにて行われ、次の方々が受賞されました。

第38回広島文化賞

個人の部



大島 衣恵(福山市)
[伝統・民俗芸能(能楽)]

団体の部



特定非営利活動法人
シネマ尾道(尾道市)
[地域文化(地域文化情報)]

平成30年度ひろしま文化功労者表彰



國生 利明(世羅町)
[地域文化(郷土史)]



黒田 明憲(三次市)
[地域文化(郷土史)]

(敬称略)

平成30年度広島県地域文化功労者表彰

広島県は、広島県の多彩な豊かさと活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった団体や個人を表彰しています。平成30年度は、平成30年12月21日(金)、広島県庁で表彰式が行われ、次の方々が表彰されました。

団体の部

広島ジュニアコーラス＆フェミニン
コール広島[広島市:合唱]



(左から) 竹下陶子さん、湯崎知事、広島ジュニアコーラス＆フェミニンコール広島代表 谷千鶴子さん、岩崎美保子さん

個人の部

竹下 陶子[福山市:俳句]
(敬称略)

広島県文化団体連合会構成団体名簿

平成31年3月31日(23団体)

地区	団体名	代表者氏名	郵便番号	所 在 地	事務局	電話
西部3	大竹市文化協会	三浦 洋二	739-0616	大竹市木野一丁目7-7	三浦洋二様方	0827-52-8025
	廿日市市文化協会	重本繁行	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市市民活動センター内302号	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	国沢 紀代子	738-0601	広島市湯来町和田515	国沢紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸6	呉市文化団体連合会	脊戸 昭典	737-8501	呉市中央四丁目1-6	呉市文化スポーツ部文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゅう文化協会	本田 尚恵	735-0006	安芸郡府中町本町一丁目10-15	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会	吉本 知可	736-0061	安芸郡海田町上市4-14	海田町教育委員会生涯学習課内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	長野 広幸	731-4292	安芸郡熊野町中溝一丁目1-1	熊野町教育委員会内	082-820-5621
	坂町文化協会	林 昭治	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1番1号	坂町教育委員会内(町民センター)	082-820-1515
	江田島市文化協会	林 久光	737-2213	江田島市大柿町大原535番地2	江田島市教育委員会内	0823-40-3037
東広島1	東広島市文化連盟	矢原 大和	739-0044	東広島市西条町下見3667-11	新開征幸様方	082-423-9279
芸北3	安芸太田町文化団体連合会	佐々木嘉代子	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	勘坂 征和	731-1595	山県郡北広島町有田1234	北広島町教育委員会生涯学習課	050-5812-1864
	安芸高田市文化団体連合会	聖川 光昭	731-0501	安芸高田市吉田町吉田761	安芸高田市教育委員会生涯学習課内	0826-42-0054
尾三5	竹原市文化団体連盟	安森 征治	725-0022	竹原市本町一丁目26番地レジマーカー学院内	大歳英子様方	0846-22-2037
	三原市文化協会	夜船 裕光	723-0014	三原市城町一丁目2-1(城町庁舎2階)	三原市教育委員会教育部文化課内	0848-64-9234
	尾道市文化協会	小林暢善	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市企画財政部文化振興課内	0848-20-7514
	大崎上島町文化協会	高橋 正裕	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会教育課内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	瀬尾 圭三	722-1701	世羅郡世羅町小国3381	世羅町せらにしタウンセンター内	0847-37-2115
福山3	福山文化連盟	中澤 閑葉	720-0812	福山市霞町1丁目101まなびの館ローズコム	福山市生涯学習プラザ内	084-931-6753
	府中文化連盟	神田 知道	726-0003	府中市元町1-5	府中市教育委員会内(府中市教育センター)	0847-43-7181
	神石高原町文化連盟	赤木 健二	720-1522	神石郡神石高原町小畠2025	神石高原町教育委員会生涯学習課内	0847-89-3344
備北2	三次市文化連盟	前田 茂	728-0021	三次市三次町111-1	三次市民ホール内	0824-62-2222
	庄原市文化協会	渡邊 耕三	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

役員一覧

職名	氏名	出身団体における職名
顧問	槙坪 一誠	呉市文化団体連合会顧問
会長	重本繁行	廿日市市文化協会会长
副会長	脊戸 昭典	呉市文化団体連合会会长
	前田 茂	三次市文化連盟会長
幹事	矢原 大和	東広島市文化連盟会長
	瀬尾 圭三	世羅町文化協会会长
監事	佐々木嘉代子	安芸太田町文化団体連合会会长
	中澤 閑葉	福山文化連盟会長

※顧問を除く役員については、就任当時の職名

編集後記

今年度も、関係者の皆様のご支援により、県文連の各事業を開催することができました。

また、機関誌「ひろしまの文化」第36号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様にはご協力いただき、ありがとうございます。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動をご紹介していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

